

ポジティブ行動支援(PBS)って どんな実践？

対面開催
定員18名

ー[学級や学校全体での進め方]ー

おおついか な こ

講師 大対 香奈子 先生

(近畿大学・准教授)



略歴：応用行動分析学、ポジティブ行動支援(PBS)を専門とし、実践活動としては学校におけるコンサルテーションおよび学校規模のPBSの導入支援を行っている。一般社団法人日本ポジティブ行動支援ネットワークの理事、徳島県や大阪府でアドバイザーを務める他、2024年3月にはPBSをさらに家庭や福祉の現場に普及するために「おくりあい」を開業し、Instagramを使って精力的にPBSの情報発信なども行っている。

学校で支援を必要とするお子さんへの対応、また学級が落ち着かない状況などでお困りの先生は多くいらっしゃると思います。どうしても叱ったり注意したりというのが増えてしまうことも多いですが、ポジティブな行動をポジティブな手続きで増やすことができます。それが**ポジティブ行動支援(PBS)**という実践です。本ワークショップでは、PBSの背景にある理論を理解していただいた上で、実際に学級や学校全体でPBSを実践していただくための進め方をワークをしながら学んでいただきます。

開催日時・場所

【開催日時】 **11月2日(土)**
13:30~16:40

【場 所】 心理科学実践センター

【申込期間】 7月17日(水)~10月26日(土)

【参加費】 3,000円

申込方法

下記URL、QRコードから申込ページにアクセスしてください。

<https://psyser.kwansei.ac.jp/workshop2024/>

* 参加申込・参加費の支払いにはPeatix(オンラインイベント管理サービス)への会員登録(無料)が必要となります。

詳細は申込ページからご確認ください。



[申込ページ]

ワークショップの内容

- ① PBSの理論基盤である行動のメカニズムを学ぶ
- ② 学級や学校全体でのPBSの進め方を知る
- ③ 明日からでもすぐに使える実践的な内容

参加対象

- 子どもの教育・指導に携わる方々
(学校の教員、福祉事業所の職員、塾講師など)
- PBSの助言やコンサルテーションを行いたい方
(スクールカウンセラーや心理師)

【お問い合わせ】

関西学院大学文学部 心理科学実践センター
TEL. 0798-31-0791

電話受付時間：月、火、水、金は10時~17時半
土は10時~16時



[アクセス]